

2019年度 事業計画（案）

全国科学館連携協議会は、地域における科学技術普及の拠点である科学館等の連携促進を図り、科学館事業の振興に寄与することを目的として設立され、連携活動を展開している。

2019年度の主な事業計画を以下に示す。

1. 協議会運営

1-1. 会員管理

加盟館に有用な取り組みや情報を提供し、正会員の活動を活性化するとともに、新規科学館の入会促進、及び2012年度に創設した協力会員・協賛会員の拡大を促進し活動の多様化を図る。

- ・ホームページ、メールマガジン等による加盟館への情報提供の充実
- ・イベントや展示会への出展による協議会の周知
- ・新設の科学館に対しての入会促進およびコンサルテーション等の実施
- ・科学館事業に携わる企業、団体、施設等への周知および協賛会員への誘致

1-2. 会議の開催

全国科学館連携協議会幹事会および総会を開催する。

(1) 第29回全国科学館連携協議会幹事会

開催日：2019年6月19日（水）

会 場：日本科学未来館

(2) 第29回全国科学館連携協議会総会

開催日：2019年6月19日（水）

会 場：日本科学未来館

[視察]

開催日：2019年6月20日（木）

会 場：日本科学未来館

2. 加盟館連携推進

2-1. 巡回展示物等貸与支援

加盟館に対して、下記28種類の巡回展示物および6種類の実験キット等の貸出募集を行い、日程等を調整し実施協力を行う。

[巡回展]

- ・ **【新規】** 急変する北極が世界にもたらす影響と日本の北極研究の取り組み—Our activity in the Arctic—（企画・制作：北極域研究推進プロジェクト（ArCS））
- ・ **【新規】** こちら「はやぶさ2」運用室 漫画版（企画・制作：JAXA）

- ・ 【新規】金星探査機「あかつき」(企画・制作: JAXA)
- ・ 【新規】いのちってなに?(企画・制作: 農研機構)
- ・ 星座展〜ギリシャ神話からキトラ古墳まで〜(企画・制作: 明石市立天文科学館)
- ・ ケミカルパズル&ケミカルすごろくー化学物質と上手につきあおう!ー
(企画・制作: 環境省)
- ・ 潜水調査船がみた深海生物(企画・制作: JAMSTEC)
- ・ 2018年ノーベル賞(企画・制作: 日本科学未来館)
- ・ 星の衝突で、何ができた?(企画・制作: 日本科学未来館)
- ・ Lesson#3.11 7年目の選択(企画・制作: 日本科学未来館) (2018年制作)
- ・ 「錯視」で生活に潤いを(企画・制作: 静岡科学館)
- ・ SDGs(持続可能な開発目標)クイズボード(企画・制作: JICA)
- ・ 出動!国際緊急援助隊ー世界は支え合っている(企画・制作: JICA)
- ・ 生物多様性ー人と自然の共存(企画・制作: JICA)
- ・ 日本の宇宙科学の歴史(2017年改訂)(企画・制作: JAXA)
- ・ 太陽のふしぎ(企画・制作: JAXA)
- ・ 月のふしぎ(企画・制作: JAXA)
- ・ 地球から宇宙へ(企画・制作: JAXA)
- ・ はやぶさ君の冒険日誌(企画・制作: JAXA)
- ・ 日本の深海調査の開拓者(企画・制作: JAMSTEC)
- ・ わたしたちのかけがえのない海ーはじめての海の科学(企画・制作: JAMSTEC)
- ・ Lesson#3.11 学びとる教訓とは何か(企画・制作: 日本科学未来館)
- ・ Lesson#3.11 あの時、そして5年間で起きたこと※データ提供
(企画・制作: 日本科学未来館)
- ・ 星空ウォークー遠くをのぞくと昔がわかる!?- (企画・制作: 日本科学未来館)
- ・ 2014年〜2017年ノーベル賞 ※データ提供(企画・制作: 日本科学未来館)
- ・ 62の「月」が織りなす多彩な世界ー土星探査機「カッシーニ」が見たリングと衛星群ー
※データ提供(企画・制作: 日本科学未来館)
- ・ 月と地球と私たちのつながり※データ提供(企画・制作: 日本科学未来館)
- ・ MOONSー個性豊かな衛星たちー ※データ提供(企画・制作: 日本科学未来館)

[実験キット]

- ・ 実験キット「顔の記憶」(企画・制作: 日本基礎心理学会)
- ・ 実験キット「触力測定」(企画・制作: 日本基礎心理学会)
- ・ 実験キット「マッスル・センサー」(企画・制作: 生理学研究所、JST)
- ・ 実験キット「シナプス・メーター」(企画・制作: 生理学研究所)
- ・ 実験キット「スマホ顕微鏡で植物プランクトンを観察してみよう」
(企画・制作: 日本科学未来館)
- ・ 実験キット「超伝導」(企画・制作: 日本科学未来館)

2-2. 事業に対する後援、メッセージ配信

加盟館および関係機関が実施する事業で、全国科学館連携協議会の設立趣旨に合致する事業に対し、後援やメッセージの配信を行う。

2-3. ブロック活動

ブロック内での加盟館の交流を深め、リソース（人、展示物、情報など）の情報共有・相互補完等、良好な関係を構築するため、ブロック会議等を実施する。

2-4. 国内科学館職員研修

加盟館に共通する課題や活動成果について発表および協議し、加盟館の活動の一層の充実を図るため、国内科学館研修を実施する。

開催日：2019年10月17日（木）～18日（金）

会場：日本科学未来館

対象：正会員、協力会員、協賛会員

テーマ：「効果的な科学館の広報活動（SNSの活用など）について（案）」

2-5. 海外科学館視察研修

海外の科学館等における取り組み等を視察調査し、加盟館における運営、展示、教育プログラム等の充実を図るため、海外科学館視察研修を実施する。

日程：2020年2月（予定）

訪問地域：ロサンゼルス、サンフランシスコ（予定）

対象：正会員、協力会員、協賛会員

訪問先：カリフォルニアサンエスセンター、エクスペラトリウム、
テックイノベーション博物館

2-6. 相互人材交流事業

各加盟館がもつノウハウやスキルを相互に学び合う機会を創出し、更にスタッフのスキルアップや科学館同士の連携活動に繋げることを目的に、館の垣根を越えた相互人材交流を実施する。

2019年度は、5日間の日程で以下1件を実施予定である。

- ・富山市科学博物館
- ・盛岡市子ども科学館

2-7. 世界科学館デーへの協力

11月10日の世界科学館デー（International Science Centre & Science Museum Day）において、研究に役立つ取り組み（Citizen Science）を世界中の科学館で実施する。連携協加盟館からも協力し、科学館が社会に役立つ活動を実施する。また、世界の科学館の潮流であるSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて、日本国内でもSDGs活動の活発化に向けた取り組みを行う。

3. 協賛事業

3-1. 協賛物品等

協力会員、協賛会員、外部機関から連携協への要望・ニーズに対し、加盟館にメリットが見いだせる形で協賛金、協賛物品・貸与品、イベント情報等が得られる場合には、加盟館に積極的に情報を展開し、協力を呼びかける。

[協賛物品等]

協賛会員のマブチモーター株式会社より協賛を得て、加盟館に対してモーターの提供を行う。また、提供物品のほか、協賛品の活用事例などの情報も共有する。

3-2. 白川英樹博士特別実験教室全国展開事業

白川英樹博士と日本科学未来館が共同開発した、導電性プラスチックの合成と応用に関する実験教室3教室（「二次電池への応用」「導電性プラスチック EL 素子への応用」「透明フィルムスピーカーへの応用」）を企業の協賛のもと全国展開する。（※継続4年目）

（昨年度募集のうえ、実施館決定済み）

- ・「導電性プラスチックを作ろう！導電性プラスチック EL 素子への応用」
実施館：岐阜県先端科学技術体験センター（岐阜県瑞浪市）
実施日：2019年10月20日（日）
協 賛：住友化学株式会社
- ・「導電性プラスチックを作ろう！透明フィルムスピーカーへの応用」
実施館：はまぎん こども宇宙科学館（神奈川県横浜市）
実施日：2019年11月30日（土）
協 賛：株式会社クレハ
- ・「導電性プラスチックを作ろう！二次電池への応用」
実施館：阿南市科学センター（徳島県阿南市）
実施日：2020年2月2日（日）
協 賛：旭化成株式会社

3-3. ワークショップ「自動運転で動く車のしくみ」全国展開事業

日本科学未来館とビー・エム・ダブリュー株式会社が共同で開発したワークショッププログラム「自動運転で動く車のしくみ」を加盟館で実施する。ワークショップで使用する機器はビー・エム・ダブリュー株式会社の協賛のもと全国展開する。（※継続3年目）

（昨年度募集のうえ、実施館決定済み）

- ・ 出雲科学館（島根県出雲市）
実施日：2019年9月21日（土）
- ・ 向井千秋記念子ども科学館（群馬県館林市）
実施日：2019年10月14日（月）

- 鹿児島市立科学館（鹿児島県鹿児島市）
実施日：2019年10月26日（土）
- 川口市立科学館（埼玉県川口市）
実施日：2019年11月3日（日）

以上